

新年おめでとうございます

'97躍進

いずみざき



広報 いずみざき

発行・編集

泉崎村役場総務課
福島県西白河郡泉崎村大字泉崎字新宿2
TEL: 0243-53-2111 (代)

印刷

野木印刷

No. 353
1997年
(平成9年)

1 月号

平成9年1月1日発行

延床面積約60,600㎡ (第一期工事分)

東北最大級の床面積を誇る 大日本印刷株式会社泉崎工場



―平成九年の心―

平成九年の元旦は静かに明けました。

夜明けの空はことのほか明るく山々端は太陽と共に金色に燃え、やが銀色に燃えた。この二つの先が融合し地上に明るさをもたらした。

これは人々の心が明るく燃えそして融合を象徴する初陽が与えた泉崎の光であったと思います。

一年を通して村が進んで参ります大切な理念は村民の皆さんの笑顔で結ばれる明るさいっばいの心がつくる力であります。そして新しい年にかける共通の夢を追う意欲で結ぶ「心」でもあると思うのであります。

―新しい希望―

私は昨年五月二十六日村長選挙におきまして七たび

新年明けましておめでとうございます。
村民の皆さんも村もともども手を取り合って安らぎと
幸せ多き年でありますよう祈りたいと思います。

村民の皆さんから信任をいただきました。年頭にあたり一そう気持ちをひきしめ初心に立ち帰り新たなチャレンジを試みたいと念願するものであります。

村をつくる力は村民の心の結集の成果そのものであります。村民の村づくりに向ける巨大な力はこの結集によって一そう大きな火の玉となってさながら元旦の太陽が輝きながら無限の空に舞い上がっていく姿でありエネルギーであると考えます。

村長選挙の結果、村の政治へ向ける、あるいはグループや個人相互間に若干のぎすぎすする作用が感じられますがしかし選挙は民主主義の原理に基づく村政担当を決めるものであり結果は最大の尊重がなされなければなりません。

一日も早く融和を果し、こうした村民の力によって村を未来につながる夢の実現を果たさなければなりません。

ん。二十一世紀は今年を含めあと四年でやってきます。

泉崎村がいろいろ建設を進めて参りました生産、交通、教育、文化その他の社会資本がいまこそその威力を放つときでなければならぬと存じます。

個人も家庭も団体も会社企業も自信を持ってまた躍動に満ちた意欲と喜びを持って新しい希望をもちし泉崎村の建設のために情熱を注いでいただきますことをお願いするところであります。

―七、〇〇〇人の
がんばり―

いま泉崎村民は老いも若きも最高のがんばりを続けています。

老人学級の皆さんも真剣に学び幼稚園の児童の皆さんも活気ある遊びの中で人生のはじめのいだいな時期にいろいろなことを身につけていただいております。小学生も中学生も高校生

もみんな本気でがんばっております。言ってみれば泉崎村は老いも若きも男も女もみんなみんな一生懸命に生きる戦いをしていきます。

つまり親は働き、若者も働きそして学んでいます。こうした泉崎村民の動きは力強く苦境の時代を乗り越えていく力となっているのであります。七、〇〇〇人のとり組みと熱意がいやがうえにも伝わって参ります。

私はこうした村民の方々のがんばっている姿を真剣に考え誠心誠意これに答えたいかなければならないと痛感しているところであります。

―泉崎村の経済活動―

バブルがもたらした不景気でこれまでずっと個人家計も企業財務も公的財政もかつてない苦しみを味わって参りましたことはご承知のところであります。

しかし村民各層各企業ともこの克服のために満身の力で乗り切りのためのご努力をなされてこられましたことに本村経済の確立の立場から改めて感謝の気持ちを捧げたいと思います。

二十一世紀を目前にした大きな時代の転換期のなかで地方自治体の果す役割と広く地方そのものへの期待がますます大きくなっております。

暫く出先の見えない不況の中で村営事業についてもある種の緊張を覚えながら正直、心の晴れない思いがありました。が漸く経済の出口が見えてきた感があります。

こうした成長を期待できる報道に接したり、わが工業団地への企業の進出予定を含めて企業活動が盛んになってきていることを思うとこんどこそはの意欲的期待をさかんにしてよいのではないかと考えます。

わが国の景気回復や個人消費の伸びは、自動車など



— 二十世紀への 選択 —

耐久消費財に象徴されるように徐々にではありますが上向きになってきたことは喜びに耐えないところであります。

今まで泉崎村はダイナミックな村づくりを進めてまいりました。

中核工業団地の建設など、ちょうど不況のどん底と符合してしまい、工場用地の販売作戦など企業誘致活動は困難な中にありましたが若干の影響を蒙りつつも最大最高の努力を払いこの不況に押しつぶされることなく未来を望む村づくりはほぼ計画どおりに進みつつあり泉崎村に活力を与えております。

日本経済にあかりが見えはじめたとはいえ不景気から好景気へと全面回復を見ているわけではありませんが世上伝えられる復調は遅々ながら不景気から好景気へと若干ずつの進行がなされていることは事実と見てよいと思います。

年頭に当りこれら経済の動きについて世界と日本、日本と地方に関連する思考を重ねる必要があります。マクロからミクロを学ぶことができるからであります。

すでにご承知のように泉崎村は生活に豊かさを築くためにここ十数年来、生産性を気にしながら一つには企業誘致の推進、したがって工業団地の造成をはかり企業の生産活動の展開ができる村となりました。どの町村よりも総生産が高まり個人の所得も従来と比較を越えて大きく成長して参りました。

これは村の財政にも大きな貢献を果しています。泉崎村は現在までに五十八社が操業を継続展開しています。生産を上げる反面、雇用の確保はどの町村より抜群の確保と促進を果たしております。

この度、中核工業団地の完成とともにすでに進出協定の会社が次々と進出を果たしております。

日精工業、UCBジャパン、イオナインターナショナル、大日本印刷が操業をはじめました。

とくに大日本印刷は三十七ヘクタールの敷地をもち現在は工場など建物敷地面積だけで七ヘクタールに及

び福島県屈指の工場を誇っています。そして今後二次三次と次に及ぶ拡張建設が進められることになっております。

さらに今年四月には東洋電業と称する大会社が入ってくる予定になっております。さらに東洋エクステリア、パイオニアなど相次いで進入することになっております。

さて泉崎村は昔から農業村であります。村に工業が入り労働力の比率を変え所得を高める中でも農業を無視することはできません。

一五〇〇ヘクタールの農地を農業をもって二次産業従事者と同以上の所得が保証される農業を築く必要があります。ここに規模拡大を果たしコストを下げ生産額を高める方法を生み出す必要があるわけです。一戸当りの農地面積一・八ヘクタールの農業からは工業従事者対抗の所得を上げることはできません。この理由から規模拡大、農地流動をはかることが必要であり

ます。ケースとしてはすでに四十八ヘクタールの経営農家もあります。当面工業への

人的流動の多い農家は兼業方式でいくとしてもやがて專業農家へのシフトをはかることが必要であります。

現下の農産物価格低迷の面からも專業の耕地面積を拡大することが望ましいと考えるところであります。

これからの農業は面積拡張だけでなく温熱水耕など出荷園芸農産物指向の経営をめざすべきであり、これらの推奨をはかる所存であります。

さて次は人口を伸ばし村

の活性をはかることです。つまり消費をさかんにし流通産業の発達を促し同時に企業労働力の確保をはかつていくことであります。人口はここ十年來すでに五、〇〇〇人台から七、〇〇〇人台に長足の飛躍を見ているところでありますが人口増加をはたし一定の活性要素を満たしながら労働力など生産要素としての条件充足をはかることは極めて大切であります。本村はすでに八雲ニュータウンの建設を果しその成果を見ているところでありますがこのような面から第二ニュータウンとも言うべき天王台団地の完成をはかり二十世紀

の泉崎繁栄の布石としなければなりません。

政策的に村の未来の姿を分析しその結果生み出される方針を実現することはまさに血のにじむ思いであります。どの事業をとりましても村民の皆様のご協力とりわけ、地権者の絶大なご協力によるものであります。ことを確認しここに重ねて感謝の念を捧げるものであります。

— 泉崎企業の自立 —

泉崎村の工業誘致率が比較して高いと云うことはそれだけにいま日本の経済が遅々ながらも不景気から好景気へと少しずつシフトされつつありますことはひと倍うれしく思います。

世上伝えられる経済の立ち直り、あるいは明るさはこんどこそほんものであつてほしいと思ふ切なる願いをもつものであります。この経済の動きが日本と世界との関連そして日本と地方という関係でプラスの思考を重ねる必要があります。

また村の企業導入、企業活動がさかんでありますだけにいっそうこの願いは大

きいものがあります。日本経済のコスト高は企業の海外進出がさかんであり、これも事実であります。

この現象を国内に空洞化が進むだけと思いたくないことでもあります。考えてみれば何らの歯止めを考えないと人口まで日本に空洞化が進んでしまったら大変です。

日本国内の企業の自立と生き方を真剣に考える必要があると思います。そうでないと無反省に起る海外進出は世界からは正しい進出と見られなくなるからです。

世界に向ける進出は相互に発展する共存のしくみの中で生きる認識をさかんにし共栄の道を選択しなければならぬと思います。そうすることが日本を強くし日本に地方の自立をもはかるからです。

日本経済がもっている力すなわち日本の科学、技術、産業を世界に提供すると共に国内的にも国民的創意をつくり内側からグローバルな協力関係のしくみをつくることでもあります。このことが日本再生、地方再生への道だと考えます。これが私の年頭にかけるこれから経済への夢であります。

― 改革の砦から ―

いま世界は産業のあらゆる分野に亘って日本に対して開かれた交わりを求めています。また国内的にも変容する地方の老齡社会構造、産業構造に目を失うことなく日本をリードしてほしいと国民は国に求めています。また政府自らも老齡社会対策、各種各般の改革などこれを達成しなければという心意気をさかんにしているときであります。

いま日本の改革をしなければ世界の信用を失う心配があります。そればかりかいま五人が一人を介護する社会ですがやがて二人で五人を介護する社会となります。泉崎村も例外ではありません。かなりのスピードで進んでおり、昭和五十年年度の高齡化率は十一・二%であったものが平成十二年には高齡化率十六%となり本格的な高齡社会に入り、ヨーロッパが高齡社会対策をはじめたころの数字を示しています。国家のしくみの中でいろいろな腐敗、事件、そして問題が頻発しております。これら改革が達成されなければ日本の各般の運

営が立ち行かなくなるからであります。

総理大臣は昨年暮に金融システム行政システム経済システムそして財政システム、社会保障とそれぞれの改革をはかり日本の再生をかけると言っております。これは「困難」という字の五重がさねに匹敵することですがやらなければなりません。

地方行政に席をおく私としては地方自ら自主的に課題を掲げとり組みを進める必要があると思います。しかし地方のシステムはいままでは民主的制度の運営がなされているといわれますがどっこいそうはいきません。

いま中央は地方自治体にやらせている多くの機関委任事務を地方に委譲すると言っています。国から見ても改革になっても地方はしょつたりの改革にならないかと心配です。

それから地方自治体が自己分析の上で自ら掲げる行革目標の設定も国県との連動関係が多いためにこれをするものもなかなかむずかしいものがあります。しかし総論的な打ち上げ

花火では露散霧消してしまつてはせっかくの機運がだめになってしまいます。

この改革なしではわが国、わが地方自治体が二十一世紀にも競争力ある行政体として世界の中に生きていくことができないと思うし地方住民を幸せにできないと考えます。

「行革」は地方自治体も地方住民も未来をのぞむ夢の一つに加えそのスタートラインに立てる年にしたいものだと思います。

― 福祉と泉崎の未来 ―

高齡者の増加が著しいスピードで伸びつつあることは先刻ご承知のとおりであります。二十一世紀をにらむ高齡者ケアが特に叫ばれております。

厚生省は平成七年度から新ゴールドプランとして七か年戦略で実施にはいりました。

老後の三代不安といわれる経済、医療、介護のうち経済面は年金で医療面は保険制度でカバーされていますが介護面だけは公的介護が不整備であります。

現在急激な社会構造の変

化に対応して一連の社会福祉プランを軸とした地域保健対策事業を進めております。ドラスティックな高齡化と少子化など保健制度の政策的見直しであります。

結核、赤痢、食中毒など社会防衛的任務が大幅に向上して参りました。この反面新しい慢性疾患や疾病構造の変化などに加えさらに豊かな生活を求める住民ニーズに対応する保健指導の求められた新しい改革が求められております。

保健所機能の一部町村への移譲、「保健センター」の設置など画期的見直しの試みであります。

本村はすでに訪問看護など村立病院の活動が進められつつありますが泉崎村は病院があり保健センターと病院との介護活動の一体化をはかりたいと考えます。つまり福祉と医療保健の一体的提供をはかりたいと考えております。

これはいわれている「国保保健福祉総合施設構想」であります。今後保健福祉を統合した地域包括のケアシステムを確立しなければならぬ時代に入ります。その内容は全国直診病院に

併設することが義務づけられ、いずれ一般化されます。今年は泉崎村がこの先取的施策として高齢社会における保健、医療、福祉の連携統合を図る地域包括ケアの拠点として高齢化時代に対応する第一年にしたいと考えております。

―新社会と 新しい条件―

人口が増え多様な職業の人がいっぱいになること、これを人的構成の近代化と言っているかも知れません。住民が運動したり休憩したり遊んだりすることのできる空間が必要であります。

文化の違いからかこのような共通の社会資本が不足しています。欧米ではこうした考えによる公園の建設が歴史的にさかんであり利用もさかんです。

泉崎には小さいながらここの十年来つくられた小さな農村公園があります。チビッ子広場といっているのかも知れません。また広い面積をもつつき運動公園があります。だが近代社会が求める市民公園的なものはこれからの課題であり、いわ

ゆる市民公園的憩いの広場と緑と森林などを構成要素とする欧米諸国が必要社会的条件とする市民共通の緑の広場としての公園をサイクリングターミナルから桧内裏の地域の空間に都市公園的公園の整備をはかり二十一世紀の村民の生きがいとゆとりの生活に備えたいと考えてるものであります。



―'97の泉崎の建設―

さてここで泉崎村がとり組む新年度の予定事業を申し上げます。

本文の中ですでに一部述べたものもありますが重複をいとわず申し上げます。

(一)天王台団地 いま泉崎村は天王台団地をつくりつつありますがこれは村の活性をつくる意味から、また中核工業団地の入居企業の操業を人的に保証する面、さらには駅周辺の中核地帯のユニークな住居群を実現するため平成七年から行って

おりますが平成九年八月ころには完成をめざします。約二〇〇戸予定の団地となります。

泉崎村の顔であるＪＳアングラーパスもこの十月に開通可能となり、付近の整備によって泉崎村の中心地形成が加速されることとなります。

(二)集落排水事業 泉崎村の生活文化の向上のため集落排水事業を継続して進めておりますがこの事業は県下にさがけてはじめたもので七つの計画地区のうち今年には太田川地区を完成にこぎつけ同時に踏瀬地区に入りたいと考えます。

残るは屠胴原地区となりますが計画通り進めていきたいと思っております。

(三)泉崎と大和田線は長らく協議を続けて参りましたがこの事業も関係地権者のご協力をいただき施行の運びとなりました。この事業は基盤整備と一体化による用地調整をはかって施行にこぎつけましたが完成に向けてなお一層努力をする所存であります。

(四)中核工業団地の企業進出促進 工業団地の完成に伴い本格的企業進出の促進に全力

を上げたいと考えております。

不況の影響のため一部企業の進出の遅れがあったり阪神大震災にからむ進出のキャンセルなど工場用地の売渡しが思うにまかせず残用地が出ましたが東洋電業など大企業がこの四月には進出して参ります。十月には操業開始の予定であります。

最近になって地域に対する引き合いが出はじめ数企業と交渉中であり完売に向けて全力をあげたいと考えております。

含み資産をしながら大きく資金操作に影響するため村全体としては役場建設計画など次年度へのシフト変更とならざるを得ないと考えます。村民の皆様のご理解とご協力をお願いするものであります。

(五)'97アジア選手権自転車競技大会

国体以来年々自転車イヅミザキの名声が全国に広がって参りました。'96国際サイクルトラックレース大会は大成功でありました。

'97第18回アジア選手権自転車競技大会もポスト国体の自転車競技大会もこの招致について全力をあげていきたいと考えています。

まことに一つの成功は次の飛躍をもたらすものです。その分だけ世界に名声を広める泉崎となります。大きなご協力をお願いします。

―おわりに―

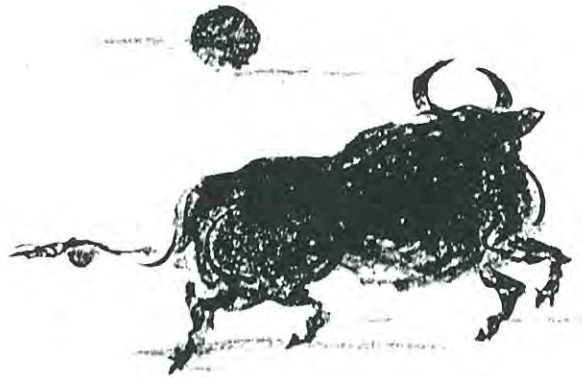
“明るい社会をめざそう”と村民みんなががんばっていてくれます。不況のせいとかここ数年いじめ嵐が吹きすさびました。世の中が安定するに反し人の心が荒れすさぶわが村には悲しいいじめ問題は出ておりませんがいつでもできるかわかりません。わが子わが生徒にいじめの苦悩を味わわせないことをこしも祈りお願いしたいものです。

村づくりは心の世界こそ大切であります。

幸せを求める世の中づくりは村民の心の中に生きていなければなりません。

昨年は“あいさつを交す明るいいづみざき”運動もやりました。今年も心の中から“家族を愛し郷土を愛し笑顔の中で発展”を続ける泉崎でありますよう全力を上げることを心からお誓い申し上げ年頭所感いたします。

迎春



新しい年を

迎えて

議会議長

緑川 庄平



平成九年の輝かしい新春を迎え、村議会を代表し村民の皆様にご挨拶申し上げます。日頃、村議会の運営に對しましては深いご理解とご協力を賜り、厚く御礼申し

上げます。また、本年も村民の皆様方の総合的な福祉の充実に向け、議会としての立場から努力・邁進していく所存でございますので更なるご指導をよろしくお願い申し上げます。昨年、長びく景気の低迷も緩やかに回復の兆しを示したものの、住専問題や、厚生省官僚の不祥事など、国民の憤りを禁じ得ない事件が大きく紙面を割きました。今年こそは、明るい話題に終始した一年となることを祈願致しまして新年のごあいさつと致します。

「課題にチャレンジ」

泉崎村助役

中野目 辰善



新年おめでとうございます。くる年もくる年も村民の皆様、まずは健康であってほしいと思います。健康はすべてのエネルギーの根源であり幸せのもとでありますから、助役の重責を与えられて

今年も景気回復元年に!!

泉崎村収入役

田崎 文能



新年あけましておめでとうございます。昨年中は皆様方には何かと御協力を賜り本村行政運営ができましたこと心から御礼申し上げます。さて本年は今までの低迷景気から脱皮できる

おりますが村がたぐり組んで各般に巨る村づくりのために全力でお仕える覚悟であります。泉崎村が未来に向けて力強い前進を遂げるためには村民の皆様のご支援とご協力が必要です。泉崎村は大きな夢の実現を果たすために幾つかの課題をかかえています。

課題にチャレンジし一歩一歩と村の力を築き輝きをつくることは村民の皆様と堅く手を結ぶことによって必ずできると信じます。いっそうのご指導をお願いして新年のご挨拶といたします。

元年としたものだと思っております。今我々は正に政治と社会情勢の変化に對応しつつライフスタイルを決めなければならぬ時、それは我々一人一人が創意と工夫をこらし頑張り抜き豊で住み良い社会を築き上げなければなりません。こうした中本村は二十一世紀に向けてその整備に邁進いたしております。村民一丸となって本村発展に直一層の御協力御支援を御願ひ申し上げます。皆様方の御多幸を祈って新年のごあいさつといたします。

教育改革に

向けて

泉崎村教育長

長嶺 節



新年明けましておめでとうございます。二十一世紀に向け教育改革が速いテンポで進行中ですが、本村の幼、小、中学校並びに社会教育機関は改革の主旨にそった教育や事業が実施されたのではと評価をしております。

これも一重に村民の方々のお力添えのおかげと考えています。平成九年は、学校間は勿論ですが、社会教育機関や地域との連携を更に強め、教育改革の原則であります、個性重視

- ・国際的感覚を兼ね備えた人間形成
- ・生涯学習体系への移行
- ・社会の変化への対応

を考えた教育行政に努めていきたいと思っておりますので、よろしく願いをいたします。

新しい年を 迎えて

教育委員長

溝井 辰男



新年あけましておめでとうございます。

本村の教育の拡大について皆さん方の深い理解と力強い御協力を賜り心から感謝申し上げます。

これからの教育は、社会の変化を、的確に対応する教育の実施と、生涯学習への移行が先決であると、二十一世に向けた、新しい教育のあり方が検討されて居ります。その審議経過をしっかりと見極めて、思いやりのある、たくましい、子供たちの、素晴らしい、人間形成をめざし、本村教育の充実、そして飛躍的発表に努めて参りたいと思います。更なる御指導を心からお願い申し上げます、あいさついたします。

健やかに 育むために

第一小学校長

坂本 忠雄



あけまして

おめでとうございます。

昨年は、村当局・教育委員会を初め、村民の皆様から多大な御指導・御支援をいただきましたことを心から感謝申し上げます。

学校・家庭・ 地域社会の連携

第二小学校長

田中 國夫



新しい年を迎えるとともに、教育の在り方についても、新しい方向への検討が進められています。

中央教育審議会の第一次答申では、「学校・家庭・地域社会の連携」を強調し

さて、学校ではご父兄の協力を得ながら、純真な子ども達に「思いっきり自分への挑戦」をめあてとして何事にも積極的に取り組み体験を深めることを指導してまいりました。

お陰様で大きな成果を上げることができました。

今年も、純真な子ども達を伸びやかに健やかに育むために、全職員共通理解に立ち真剣に取り組んで参りたいと思います。

ご指導・ご支援をよろしくお願いいたします。

ています。それは、これからの教育は、更に学校だけでなく、学校・家庭・地域社会がそれぞれ役割分担を果たし、互いに連携し、子供たちに「ゆとり」の中で「生きる力」を育成していくことだと述べています。

村当局をはじめ、保護者PTA、地域の皆様には何かと支援ご協力をいただいているところですが、さらに「連携」を深めまして、二十一世紀に生きる子供たちの育成に努めてまいりたいと存じます。

役割を 一層自覚して

泉崎中学校長

緑川 利衛



新年おめでとうございます。

昨年は、県読書感想文コンクール準特選入選、県中体連大会バスケット男子優勝はじめ、多くの種目で多くの生徒が県の大会を経験

新年の御挨拶

選挙管理委員長

大塚 春男



新年お目出とう御座居ます。

昨年は重要な選挙が断続的に行われ、皆様方に大層御手数を御掛けしましたが御協力有難う御座居ました。

又「明推協」「白バラ会」の方々の御力添えに更めて厚く御礼申し上げます。総じ

するなど、子どもたちの文武両道にわたる活躍により、大きな成果を得ることができたと考えております。これも、一重に関係各位のご協力とご支援の賜物であり深く感謝申し上げます。

一方、生徒指導上の問題、高校の男女共学の推進等々教育界もいろいろと変化を来しており、適切な対応を求められております。

新しい年を迎え、私たちの役割を一層自覚し、心新たにして職務を推進して参りたいと考えております。

て身近な選挙は関心度が高いが他の選挙は煩わしい点もあり史上最低を記録し今後に課題を残しました。村長選後、一部の方から異議申立があり我々一同慎重に対応し度重なる審理審議の結果、不正は無かったので是を棄却致しました。今後此の様な事態を踏まえ一層厳正公平な管理執行に当り万全を期す所存です。皆様方の御理解ある御協力を御願ひ致します。最後に益々の御健勝と御多幸を御祈り申し上げます御挨拶と致します。

火のこわさを

意識して

泉崎村消防団長

吉田 直人



念ながら四件の火災が発生し七千数百万円の損害が発生してしまいました。原因を調べてみますとちょっとした気の緩みや不注意が主な原因です。

年頭にあたり一言新年のごあいさつを申し上げます。村民の皆様には、消防団の活動に対し特段のご協力ご配慮を賜り厚く御礼申し上げます。さて、昨年は残

住民の方々の日常生活の中で、火のこわさを意識し、家庭や職場でも予防消防に協力をしていただき、村民と消防団が一体となり安心できる快適な生活が出来るよう消防活動を行っていく所存でございますので、一層の御指導、御協力をお願い申し上げます。

村民総参加で 事故ゼロの村造り

泉崎村交通安全協会長

菊地 利夫



交通事故多発警報が発令される等事故発生大幅に増加し極めて憂慮すべき事態にあります。

「つくろう交通事故ゼロの村」を目標に交通団体一丸となって推し進めてまいります交通安全。家庭では「交通安全家庭のちかい」を実践し交通事故にあわないよう思いやりの心をもって交通安全に努めましょう。事故をなくし健康で明るい村を造る為皆様方ご協力をお願い申し上げます。

謹んで新年のお喜びを申し上げます。今年が良い年でありますようお願い申し上げます。白河警察署管内の昨年の交通事故件数は五百七十件、内死亡事故十四件と急増し

要援護者の

ニーズに応えて

民生児童委員総務

緑河 啓



新年明けましてお目出とうご座居ます。今や少子高齢化社会の本格的な到来を目前に控え新ゴールドプランが着実に推進されるなかで長寿化に伴う介護の問題として介護保険制度の創設

等の実現へ向けた検討が進められています。そうしたなかで私達民生児童委員は常に地域の中において住民の最も身近なところで住民の立場に立った相談等の活動に取り組みながら要援護者のニーズを的確に把握を致し、速に行政並に社会福祉協議会と連携を取りながら福祉サービスにつないで行きたいと思っています。又地域福祉と言われておりますがどうか住民の皆様方の福祉へのご理解と力強いご支援の程をお願い致します。

誇りある歴史を

築きあげたい

泉崎村老連会長

笠井 由春



輝かしい新春を迎え心からお慶び申し上げます。村民の皆様には常日頃村老連の運営につきましては、深いご理解とご協力を頂き心より熱く御礼申しあげます。昨年は村老連創立三十

周年記念大会が盛会にして目出度く終了されました。会員の皆様は勿論のこと村当局の御協力と御援助を頂きました。ここに深甚の謝意を申しあげます。

「新睦の和」を

広げながら：

婦人団体連絡協議会長

本柳 タイ



明けましておめでとうございます。新しい年を迎え今年も幸せ多い年でありますよう心からお祈り申し上げます。

婦人団体連絡協議会も、住みよい社会づくりのため

更なる歴史を継承すべく来る二十一世紀に向けて高齢化社会が益々進展する中で、さまざまな課題と取り組み、明るく豊かな長寿社会を築くため皆さんの豊富な知識と経験を全うすべく会員一致協力し合い誇りある歴史を築き上げたいと念願するものであります。

に「心ひとつ」にして協力してまいりました。いま、国際化、情報化そして高齢化社会へと私たちをとりまく世界の情勢に大きく目を向け、明るく、豊かな社会づくりのためにお互い研修し合い、親睦の和を広げながら婦人の地位向上を目指し「明るい家庭づくり」を通して、世界中のみんなが「人間らしく、共に生きる」平和な社会づくりのために進んでいきたいと思っております。皆様のご協力を今年もよろしくお願い致します。

地域の 結びの場として

中央公民館長

穂積 貞子



新年おめでとうござい
す。村民の皆様には、常日
頃公民館事業にいろいろと
ご支援ご協力を賜り厚く御
礼申し上げます。

さて、公民館は皆さまの
日常生活に根ざした学習や

親しまれる

資料館へ

泉崎資料館長

小林 俊夫



明けましておめでとうご
ざいます。

ふるさと創世事業の一環
として、郷土の歴史を次世
代に受け継いでいくことを
目的に、平成五年十一月十
二日に開館されて以来、昨

体育・レクリエーションな
どを行う生活学習の場であ
り、また、これらの活動を
とおして地域社会の結びの
場としての集会の場、憩い
の場、茶の間など多様な役
割を担っています。これら
の役割を果たしているかど
うかご参加ご利用下さる皆
様のお声に耳を傾けながら、
「どうしてもなくては困る
公民館」であるよう職員一
同自己研鑽に励みながら努
力をして参りますので、本
年度もよろしくお願い申し
上げます。

年の十二月十五日には、入
館者二万人の大会に達し、
また、昨年は、新たに「イ
ンターネット」を開設し本
村の「ホームページ」も登
録し、泉崎村の情報発信基
地として、サービスを開始
いたしました。

これからは、今までの実
績に基づき、資料館として
の使命を果たすべく、更に
努める所存でございます。
どうか、皆様方に親しま
れる資料館として、多くの
方々のご来館・ご利用をお
待ちいたしております。

新園舎の中で

2年目を迎える3才児保育

泉崎幼稚園長 海上 美津枝



年頭に当たりましてみな様方のご健
康とご多幸をお祈り申し上げます。

さて、昨年は本園にとって、新しい歴史を刻む第一歩を踏み出し
た記念すべき年でありました。それは、夢一杯の新園舎の完成と共
に、県南地方のトップを切り3才児保育がスタートされたことであ
ります。UFOを思わせるデザインコンセプト、広大な敷地、理想
的な園舎、冒険一杯の遊具、自然が一杯の実のなる木々、そして喜々
として遊ぶ子ども達の歓声等々は、あまたの来訪者より異口同音の
絶賛を受けて参りました。又、3才児保育も初年度とはいえ模索の
中にも確かな歩みを進めて参りました。その中で、あどけない3才
児の日常の姿に、新鮮な驚きを幾度となく感じて参りました。生活
の秩序を壊すがごとく、自分の感情を「いや!」「だめ!」「きらい!」
とストレートに表す3才児、そして4・5才児の心をも自然に豊かに
してくれる3才児の存在等々と、その姿は実に枚挙にいとまがあり
ません。3才児就園の必要性を心底認識させられているところです。
「クマのプーさん」を描いたA・Aミルンの詩の中に『3つのとき、ぼ
くはやっとぼくになった。4つのとき、ぼくはおおきくなりました。
5つのとき、ぼくはなにからなにまでおもしろかった。いまでは
6つで、ぼくはありったけおりこうです。』(上・下略)とありますが、
正にぼくがぼくになれる3才から、ありったけおりこうになれる
6才までを過ごす幼稚園時代こそ重要であると言わなければなり
ません。

昨今、幼児を取り巻く環境は、少子化・核家族化し、遊び場の喪
失などで異年齢の中での子ども達のかかわりが極めて少なくなって
おります。故に、この幼稚園時代を充実した価値あるものとするた
めに、幼稚園教育の果たすべき役割を確認しつつ、3才児保育の研
さんと実践を積み上げながら、今年も真の幼稚園教育の在り方を追
求して参りたいと思います。

医療・保険・福祉の 連携強化に向けて

泉崎村立病院院長
成澤 俊雄



平成9年の新春を迎え、村民の皆様は心よりお
慶びを申し上げます。

当院も自治体病院として開設以来16年を経過し
ましたが、地域医療の中核的医療機関として今後
益々その重要性が増していくものと推察しており
ます。

今後とも、村民の皆様はじめ行政各部局等の関
係機関のご指導ご協力をよろしくお願い致します。

さて、公的介護保険の創設と並行して、現在医療
保険制度の改正が検討されており、医療・保険・福祉
の全般に渡って改革が進められていることは、皆
様ご承知のとおりであります。

医療面を見てみますと、昨今の診療報酬の改正
の鈍化から厳しい状況にある医療環境に今回の改
正による患者負担金などの増額によりさらに厳し
い状況となることが予想されます。

高齢社会の到来にともない「医療・保険・福祉との
連携」が言われておりますが、人が健康で幸せであ
るためには、医療だけでは不可能であります。当然
ながら保険・福祉との三者一体のサービス提供体制
が必要となってくるところであります。

当院としても、厳しい医療環境の中ではありま
すが在宅療養、在宅ケア、訪問看護等の充実強化を
図り良質の医療の提供と患者サービスの向上を図っ
ていく所存であります。



第一小学校 5年1組

忘れ物なく

勉強をがんばる

マーチングで全国大会に行きたい

勉強をがんばりたい

マーチングをがんばりたい

熊田美実

小泉由貴

西郷三枝子

前内睦美

バスケットとマーチングで全国に行く
石塚梓乃

マーチングで全国に行きたい
大木由美

勉強をがんばりたい
海井誠二

マーチングで絶対全国大会に行く
有賀諒子

マーチングで全国大会に行きたい
小林知子

バスケットとマーチングで全国に行く
佐川貴恵

今年こそマーチングで全国大会に行きたい
中野悠

運動をがんばりたい
室矢奈

勉強に運動にがんばりたい
百若麻未

今年こそはマーチングの全国大会に行きたい
鈴木健秀

マーチングをがんばりたい
簡優有

足が速くなるぞ
本柳勇樹

今年こそは勉強をがんばるぞ
遠見弥生

今年は低学年の面倒をまらなくていい
高橋幸子

今年こそ勉強をがんばるぞ
松山イリス

今年こそ勉強をがんばるぞ
鈴木沙織

感謝の気持ちを
忘れずに
永野和宏
5の1

バスケットで東北大会に出場するぞ

勉強をがんばる

病気になるはいやうに勉強や運動を
がんばる

今年こそは必ずマーチングで全国大会に行く
吉田政孝

勉強をがんばるぞ

鈴木沙織

佐来仁

大出祥子

吉田政孝

五十嵐二文

鈴木沙織



第一小学校 5年2組

千里の道も
一歩から
関根 敦子



今度はマーチングで全国大会に
行くぞ。五十嵐 瞳
バスケットがもっとうまくなりたい。
本柳 友浩
バスケットとマーチングが
来年はマーチングで全国大会まで
行きたい。行武 美奈子
足が速くなりたい。鈴木 理恵子

来年はマーチングで全国大会に
行きたい。穂積 香織
頭がよくなりたい。伊倉 吉光太
平泳ぎが速くなりたい。大野 拓
英文で手紙が書けるように。
近藤 健一
来年はマーチングで全国大会に
行くぞ。星 真奈美

マーチングで全国大会に行きたい。
穂積 小百合
バスケットで全国大会に行きたい。
海井 涼子
勉強と運動をがんばりたい。植田 真理
来年はマーチングで全国大会に行きたい。
溝井 笑美
勉強をがんばる。五十嵐 絵理
来年は絶対マーチングで
全国大会に行く。野崎 直澄
バスケットとマーチングで
絶対全国大会に行く。大森 明日香
かーどマーチングがもっと上手に
なりたい。小針 綾
足がもっと速くなりたい。本柳 洋
来年は全国大会に行きたい。小泉 慶子
感動する演技をしたい。小泉 慶子
マーチングで全国大会に行きたい。
太森 美紀
バスケットとマーチングで
全国大会に行きたい。酒井 恵
スネアがうまくなりたい。全国大会に行きたい。
箭内 幸子
勉強をがんばる。吉田 沙緒里
マーチングで全国大会に行きたい。
鈴木 沙緒里
マーチングで全国大会に行きたい。
西巻 隼
ソフトがもっとうまくなりたい。
伊藤 恭
水泳の全種目で50m泳ぎたい。
福田 拓也



第二小学校 5年1組

国語の力を付けたい 小林 勇太 佐々木 幸 国徳 啓	6年にかつても元気にすごしたい 佐々木 幸 小林 勇太	今年こそソフトで優勝する 小針 健太郎	今年、空手の大会で10位をとりたい 高村 祐介 緑川 尚弘	5年1組 箭内 みつほ	バスケットで県ベスト4以内を目指す 鈴木 悠一	運動や学習をがんばる 二瓶 恵大	マラソンをがんばる 荒井 誠基	運動や勉強をがんばる 宮坂 寛仁	マーチングで、校歌をがんばる 木戸 貴之 目標に向かってがんばる (こつこつの学習) 荒井 祥樹
社会の力を付けたい 佐川 愛子	マーチングのトラパットをがんばりたい 白戸 知亜紀 四崎 泰子	算数をがんばろう 白戸 知亜紀	今年、空手の大会で10位をとりたい 高村 祐介 緑川 尚弘	バスケットで大きい大会にいききたい もと速く走れるようにしたい 菊地 真理 合唱をがんばりたい 後藤 宏志 算数や国語をがんばりたい 緑川 真弓 1年生のおせわをがんばる 佐藤 瞳 学習に目標を立ててがんばりたい バスケットが上手になりたい 菊地 郁美 せんきうかに力を入れてがんばる 田中 友美 算数に力をいれる 関野 亜希 がんきよう、バスケット、ピアノをがんばる 柴田 愛子	バスケットが上手になりたい 小林 千夏	算数をがんばって力をつけたい 高橋 麻衣子	勉強や運動に力を入れる 堀野 邦幸	もっと北月がたかくなりたい 吉田 雄一	マラソンをがんばりたい 菊地 貴之



第三小学校 5年2組

スポ少をがんばるぞ。大澤 玄太		本をたくさん読むぞ。今井 敏		マーチングをがんばるぞ。今井 敏		勉強をおもしろいと思えるぞ。蔵田 孝志		六年生の勉強をがんばるぞ。鈴木 祐		スポ少(ソフト)をがんばるぞ。草野 拓	
スポ少をがんばるぞ。会田 隆行		一生懸命		5年2組 鈴木 理美江		バスケットをがんばるぞ。深谷 直人		勉強にまじめにとりくむぞ。二瓶 紀也		おてつたいをがんばるぞ。川田 友起	
勉強をがんばるぞ。長栄 竜也		勉強をがんばるぞ。佐藤 裕太		勉強をがんばるぞ。井上 裕太郎		勉強や運動を一生けんめいがんばるぞ。田村 綾		勉強やマーチングに一生けんめいがんばるぞ。星野 淳子		勉強や運動を一生けんめいがんばるぞ。田崎 和恵	
勉強や運動を一生けんめいがんばるぞ。菊地 美華		なんでも最後まであきらめない。堀田 さとし		六年生になっても勉強や運動をがんばるぞ。佐川 美香		勉強やうんどうをがんばるぞ。大木 理紗		何にでも一生けんめいにとりくむ。有山 葉月		勉強や運動を一生けんめいがんばるぞ。熊田 子尋	
勉強やマーチングを一生けんめいがんばるぞ。真田 友美		勉強やマーチングに一生けんめいとりくむぞ。菊地 里実		勉強やマーチングを一生けんめいがんばるぞ。吾妻 千春		勉強や運動を一生けんめいがんばるぞ。北住 友紀		勉強や運動を一生けんめいがんばるぞ。北住 友紀		勉強や運動を一生けんめいがんばるぞ。北住 友紀	

教育資金にと第二小へ



本柳会長(左)から田中校長先生へ

また、婦人団体連絡協議会(会長 本柳タイさん)のみなさんからも、歳末たすけあい募金として、社会福祉協議会へ寄附が寄せられました。婦団連のみなさんからも、毎年、福祉バザーの収益金から、ご寄附いただいております。ありがとうございます。



寄附を手渡す吾妻さん(左)

社会福祉 活動資金にと

今年も、吾妻庄八さん(太陽ゴルフ(株)社長)から、村社会福祉協議会へ心のもったご寄附が寄せられました。ここ数年間、継続的にいただいております、吾妻さんの福祉に対する熱意に深く感謝申し上げます。



婦団連会長の本柳さん(左)

泉崎ゴルフクラブ(名誉会長 成澤俊雄さん)は、恒例のチャリティーコンペの益金を教育資金にと、第二小学校へご寄附いただき、会長の本柳三代治さんから田中校長先生に手渡されました。

なお、当クラブは結成から通算百回目を迎え、さらにゴルフを通して地域に貢献したいと張り切っています。



新幹部への辞令交付

泉崎村消防団 新幹部に辞令交付

12月1日をもって、泉崎村消防団各分団の幹部が交代し、この程、新幹部へ辞令が交付されました。

冬期間は、火災の発生しやすい季節。夜警などを通じて、予防消防に努め、泉崎村から火災を出さないようにと、誓いを新たにしておりました。

泉崎村結婚推進協議会 世話人の方々に委嘱状交付

12月13日(金)、下記のみなさんに委嘱状が交付されました。

- ・瀬戸 幸子。佐々木マス。長久保恵美子
- ・星 キヨノ。赤沼アヤ子。西槇アキエ
- ・菊地美津子。遠藤チエ子。井戸沼ひで子
- ・大野 玲子。水野谷友子。小林喜代子
- ・緑川久美子。鈴木サタ子。佐川 操
- ・田崎美代子。瀬戸 春子 (敬称略)



委嘱状を受ける瀬戸さん



みなさんおつかれさまでした

駅をきれいに!!

去る12月15日(月)、早朝より、遊友温倶楽部(会長 小林勝衛さん)のみなさんによって、駅前ロータリーに、葉ばたんが植えられました。冬の間、殺風景になりがちな駅前広場が、パッと明るくなりました。これまでもカーブミラーの清掃等、積極的にボランティア活動を続けられているみなさん。「これからも継続していきたい。」と会長の小林さんが語っておられました。



佐藤先生(左)の説明を受ける黄さん(右)

中国との 文化交流の かけ橋として

黄振海さん来村

黄さんは、北京市で中国へ進出した日本企業のコンサルティングを行うかたわら、「梅」の絵で有名な画家、王成喜さんとも親交があつたこと、泉崎資料館での「王成喜展」開催の下準備のため来村されました。

折から資料館では、「佐藤幹作陶展」開催中で、展示作品を熱心に見学して帰られました。



泉崎村老人クラブ連合会 創立30周年記念大会①②

昭和四十年四月に老人クラブの連合会が結成され、昨年で三十年を数える節目の年を迎え、盛大に三十周年記念大会が開催されました。

大会では、老人クラブの活動に功績のあった方々に感謝状が贈られ、また、魅力ある老人クラブ活動を展開すべく、決意をあらたにしました。



無事故を祈願する菊地交対協会長。

事故〇を願って 交通安全祈願祭

去る12月3日(火)、農村環境改善センターにおいて交通安全祈願祭がとり行われました。

交通安全協会のみなさんをはじめ約80名が無事故を祈願しました。

『つくるうよ 交通事故がゼロの街』



いつもありがとうございます

公民館に一般図書寄贈

先ごろ、県南LGDダンス愛好会長の平井孝二さんは、新刊図書(脳内革命2、四十代の幸福他、26冊)を公民館へ寄贈されました。平井さんには毎年図書、書架等をご寄贈いただき、大変重宝しています。本当にありがとうございます。村民の皆さん、どうぞ新刊図書をお楽しみください。

本村の 自衛官募集 相談員に 溝井恒三さん



去る12月4日(木)、自衛官募集相談員として、溝井恒三さん(本村関和久字中宿110)に委嘱状が交付されました。

就職・進学を控えたお子様のいるご家庭のみなさん、気軽に相談ください。

電話 (53) 2433 <溝井輪業>

よいこの発表会 12/6



「大きなカブ」

王様の耳はロバの耳



実際に消火器を使った訓練

ニュータウンで 消火訓練実施

冬を迎え、火災の発生しやすい季節となりました。先頃、ニュータウンにおいて、矢吹消防署泉崎中島分署、消防団第5分団の指導のもと、消火器の使い方や消火栓の使い方などを訓練しました。火災を出さないようみんなで注意しましょう。

テモラ町に『泉崎奨学金』

～かんばつのお見舞を基金として～
テモラ町助役 キャリー・ラベルさんからの手紙

「テモラ町が農業振興のための奨学金制度を設けましたことを御報告申し上げます。姉妹都市としての深い絆と2年前の早魃の時にいただいた暖かい御芳情に報いるためにも『泉崎奨学金』と名付けさせていただきました。これは高校卒業後テモラ町で農業に従事している人の研究奨励を目的にしていますが、この制度はテモラ町に利益をもたらしてくれるとともに両町村の友好の証しとなることでしょう。将来、泉崎村長がこの奨学金授与式において直接お渡しできることを希望しているものであります。」

<海上村長談話> 『あのおときのお見舞をこのようなかたちで役立ててもらい、とても感動している。テモラ町の御配慮に感謝申し上げます。』

資料館入館者 2 万人突破 !!

泉崎資料館の入館者が12月15日(日)で2万人を突破する事ができました。

幸運の入館者は、次の方々です。

- ◇ 2 万人目…小林勝衛さん(本村館33)
- ◇ 1 万9,999人目…小林和子さん(勝衛氏夫人)
- ◇ 2 万 1 人目…小林恒子さん(本村館28-4)



20,000人目の小林さん

また、2万人達成予想クイズの当選者は、正答者はありませんでしたが、最も近い予想口を書かれた方
◇佐川金子さん(本村関和久字瀬知房28)でした。

表彰式では、海上村長より同入館者の方々に記念品が贈呈され、また、併せて副賞として資料館及び郷新聞店・福島民友新聞社より記念品がそれぞれ送られました。

今後共資料館職員一同、皆様方のご来館を心よりお待ちしております。

家屋調査にご協力ください

税務課では、毎年新築・増築等をした建物について、家屋調査を行っています。これは、固定資産の評価額を算出するための調査です。係員が伺いましたら家屋調査にご協力願います。また家屋を取り壊したときや、未登記家屋の所有者に変更があったときなどは、お早めに届け出てください。— 税務課固定資産税係 —

新築県営住宅

入居者募集!!

白河市関川窪団地に新築中であつた県営住宅が完成しましたので、二月一日からの入居者を募集しています。

①募集期間 平成9年1月6日～

1月16日まで

②入居年月日

平成9年2月1日から

③所在地 白河市字関川窪15番地

④構造 鉄筋コンクリート4階建

⑤申込み、問合せ先

入居に関しては資格要件がありますので、入居希望者は、県南建設事務所行政課（☎23-1616）までご連絡願います。

間 取 り	募集戸数	家 賃
3DK-Aタイプ (老人世帯向け) 6・6・6(洋)	6戸	36,000円 程度
3LDK-Aタイプ (標準タイプ) 8・6・6(洋)	16戸	43,000円 程度

information for you

「国の教育ローン」のお知らせ

ご利用いただける方	つぎの学校に入学、在学される方の保護者又はご本人 ①高校、高等専門学校 ②短大、大学、大学院 ③専修学校、各種学校、予備校（許可されたもの） ④盲学校、聾学校、養護学校の高等部など ⑤外国の高等学校、高等専門学校、短期大学、大学、大学院（6カ月以上の留学に限り。） ⑥その他職業能力開発学校などの教育施設 中学卒業以上で修業年限が6カ月以上の教育施設に限り。
ご融資金額	学生・生徒お一人につき150万円以内
利 率	年3.1%（平成8年11月11日現在）
ご融資期間	8年以内（在学期間以内で元金据置可能。但し、最低4年） 交通遺児家庭または母子家庭は1年の延長が可能。
お使いみち	1.入学時に必要な費用（入学時学校納付金、受験のための費用、その他入学のために必要な費用） 2.在学中に必要な費用（授業料等学校納付金、下宿代等住居にかかる費用、通学に必要な交通費）
ご返済方法	元利均等毎月払い（ボーナス併用返済、ステップ返済、半年賦・年賦返済も可能）
保 証	①教育資金融資保障基金または保証人1名以上
お申込窓口	郡山市清水台1丁目6番21号 国民金融公庫 郡山支店 (☎0249-23-7140)

県南農産品料理フェスタ'97参加者募集

- ◆日時 平成9年2月2日(日) 10:00～15:00
- ◆場所 白河地域職業訓練センター（☎22-3512）
- ◆定員 100名（定員になり次第締切り）
- ◆内容 講演会・座談会・展示講習会・など
- ◆申込 参加希望者は平成9年1月20日(月)までに、下記の申込先にはがき又は電話により、住所・氏名・性別・電話番号を明記又は連絡の上申し込んで下さい。
- ◆申込または問合せ先 福島県県南農政事務所総務課農政係（〒961 白河市字昭和町269 ☎0248-23-1552・1553・1554）
- ◆参加費 1人当たり 1,000円（昼食代・記念品代）
- ◇ふるって御応募ください!!

心とからだのヘルシーセミナー

1日5分1日爽快＝体と心の健康法

- ◆講 師 真向法の最高指導者
加 茂 真 純 氏
- ◆と き 平成9年1月24日(金) PM 7:00～
- ◆と ころ 泉崎村商工会館（☎53-2202）
（入場無料!! どなたでも参加できます）
- ◇体操のできる服装でご参加下さい。（バスタオル1枚準備して下さい）
- 主催：泉崎村商工会・商工会青年部・商工会婦人部●



「嵐のパタゴニア」を読んで

泉崎中三年 小針 良子

グレートジャーニー。それは、遠い昔人類が五百万年をかけて、東アフリカから世界中に移動していった旅路のことだそうです。この本は、この大いなる旅に自分の体力の限りを尽くし、人類の足跡をたどった人のことを描いています。筆者の名は関野吉春さんといいます。彼がこの本を書いているときも、今私が彼の本を読んでいるときも、彼は世界中を大冒険しています。そう思うと不思議でたまりません。私が眠っているときでさえ、彼はどこかで冒険を続けていると思うだけでドキドキしてきます。そんな意味では何か臨場感がわき起こり、緊張したり、ほっとしたり、興奮したりと関野さんと同じ気持ちになることができたように思っています。

そしてもう一つ、著者の関野さんに驚いたことがあります。それは、有名大学を卒業してから、更に別な

大学の医学部を卒業しているのです読む前にこれを見た時には、こんなにすごい学歴を持った人が、なぜ冒険しているのだろうと疑問がわきました。冒険するところが悪いのではなく、大学時代に法学や医学を学んだ人が、どんな気持ちで冒険をしたのだろうか。彼の心境が気になりつつこの本を読み進めました。

彼の旅の出発点は、人類の旅路を逆からたどるものでした。ナバリー島という最も南極に近い島からの出発でした。彼の旅へのこだわりと気合いの入りに押し込まれました。

そして、この本の終着点、アウヌトラル道路に来るまでにはいろいろなハプニングがありました。特に印象に残ったハプニングが二つありました。

まず一つ目は、パタゴニア南部氷床縦断中の時です。なんと朝起きてみるとソリがないのです。ソリの中には、プロパン・ガスのボン

べを含む大事な道具が入っていました。ガスがなければ、食事も限られたものしか食べられません。服も濡れたままで体を温めることができなくなります。人類の旅路をたどるというグレートジャーニーは終わったと思います。しかも、この氷床は向かい風が吹いていてなかなか前進することができないのです。しかし、彼は冷静にボンベを探しました。風の向きや地形を分析して論理的に、また、粘り強く探しました。私は自分のことのように嬉しくなると共に総合的な判断を下せる関野さんを尊敬しました。学部のことでも驚いた自分と何にでもチャレンジし続ける関野さんとの間に見方、考え方の広さの違いを感じました。

二つ目は、食糧が足りなくなってしまう時です。悪天候が続いたため、予定の日程が大幅に遅れてしまったためです。今度こそおしまいだと私は思いました。

私ならSOSを出して、再挑戦の道を選択してしまうと思います。

私が関野さんを真に尊敬するのはここからです。関野さんは嵐の中を方位磁石だけを頼りに進もうとするのです。その時のグレートジャーニーを成功させようとする意志の強さに驚きました。彼の行動のパワーはどこからわいてくるのだろうかと思うと不思議でなりませんでした。

私はものごとを分野分野に分けて考え、得意と不得意を分けて考えすぎてしまふのかと思います。それに対して、関野さんはものごとをトータル的に考え、何にでも自分の力の限り挑戦しようとしているので私にはとても難しいことにもあっさり取り組んでやりのけてしまうのかと思いました。彼にとっては法学も医学も冒険も同じものだったのです。

この本の中に残念なことが一つありました。それは、日本の企業がパタゴニアの森林を伐採しているそうです。その手段は、実に卑怯なものです。現地の人をお金でうまくだまして次々と安く材木を切り出してしまふそうなのです。その後の

自然のことを考えずに経済面のみを考えて。ここにこそ総合的な判断力が必要だと感じました。

そして、最後に感動したことは、関野さんの友だちの多さです。何度も旅をしている彼は、いろいろな民族の人々と友達です。その中には病気で苦しんでいる人も多く、最先端の医学治療を施せば治癒するものも多いそうです。関野さんは、その人々のために医学部への再入学を決意したそうです。関野さんはいろいろな意味で狭い日本から抜け出そうと考えていたように思います。広い視野の中で大きく、そして、より真実なるものを見つめようと考える関野さんはグレートジャーニーという旅に出発し、いろいろな民族との交流に努めたのではないのでしょうか。私は彼から真の勇氣と諦めないことの大切さ、勇氣と広い視野を持つて物事に挑戦すれば必ず道は開けるということを学びました。言葉や宗教、肌の色が違って人間はみな同じであり、互いに理解し合い高め合うことが大切だと感じました。私は考えの深まりと勇氣を与えてくれた関野さんに感謝します。

年金の泉

あなたのことですよ!!

会社員や公務員に
扶養されている
配偶者の方

扶養されるようになった時にきちんと第3号の該当届を出しました。その後、主人が転職したりしたけど...

第3号の該当届を出したことはあるけど、扶養されるようになって2年以上もたってからだワ...

扶養されるようになってから、今まで一度も第3号の該当届なんて出したことないわ



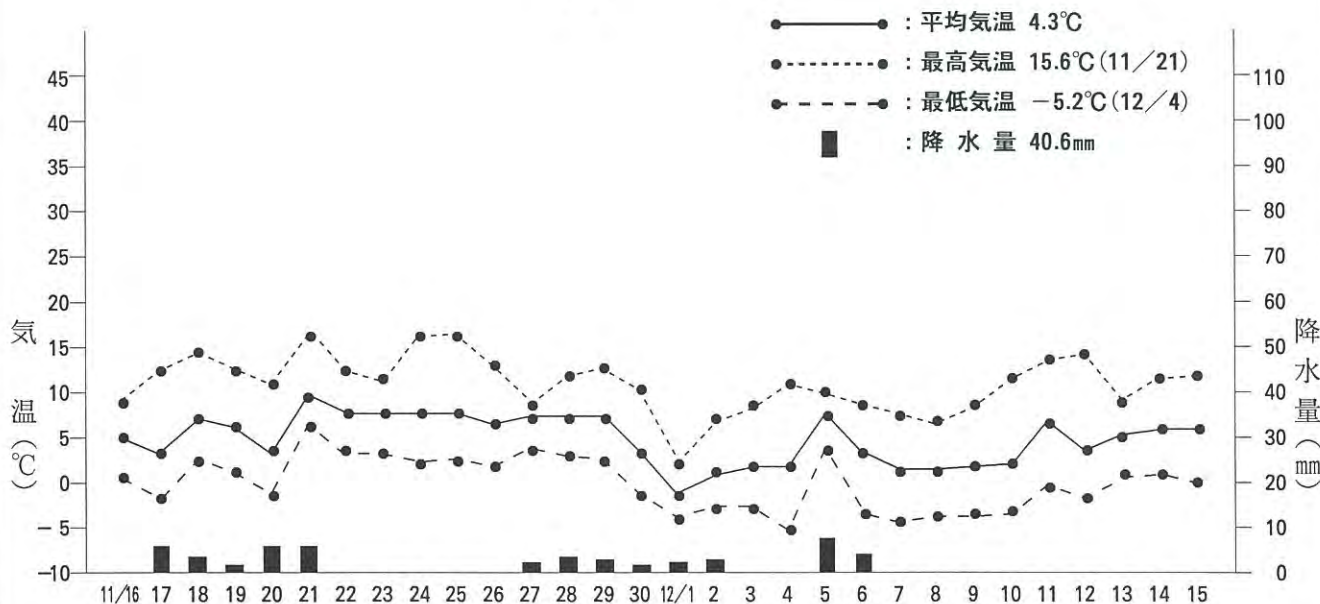
こんな方は今すぐ年金の窓口へ!!

**平成9年3月末日まで
第3号被保険者の特例届出を受け付け中!!**

天気情報

11/16 ~ 12/15

(55)



元気を ナイスリターン!! はたちの献血



遠くにいても届けられる、思いやり。

しっかり応援、あなたの健康。



俳句 ⑧〇

泉崎村俳句教室



野紺菊さらりと活けて茶をすすめ
夢覚めて独り言いう冬の月
山寺の遠鐘の音や霧うごく
捨て難き古着つくろう冬日和
薄氷残りて朝日輝けり
戸を開けてがばとぶつかる寒さかな
行く秋や舌にとけゆく京千葉子
右折車の送る信号いちよう散る
陽を受けてツルウメモドキはじけたり
蜂の骸ぼろりと落ちて菊の雨
菊人形秀吉の菊先ず替える
冬の雨尻まくりする男ども

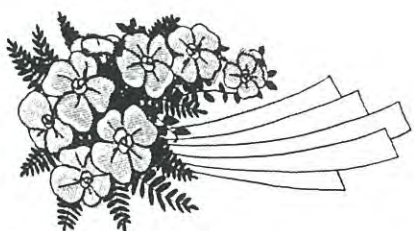
菊地美津子
穂積カツヨ
大塚 秋代
井上 美江
松尾ユキエ
五十嵐直子
小林 ケイ
広瀬 フクエ
矢部津代子
広瀬 一二
大高 盈男
円谷 泰秋

東村の故遠藤正亥様より 村立病院に100万円寄附 ～ 病院運営資金として～

先頃、村立病院で療養されていた、故遠藤正亥様（東村大字上野出島字三ツ池1-5）が、薬石効なく他界され、「生前、村立病院に大変お世話になりました。」と病院運営資金として金、100万円をご寄附下さいました。

故遠藤様のご意志を継いで、白河市大工町の青木かおる様により、12月19日、病院に届けられました。

病院では、「施設の整備等に使わせていただきます。」と、故遠藤様のご遺志に深く感謝申し上げます。



いずみざき四季の野草……⑥3

ミゾカクシ（キキョウ科）

田のあぜなどの湿地に生える多年草で、アゼムシロともいいます。茎は根を出しながら地面をはうように伸び、先端だけが立ち上がる。

花びらは白色か淡紅色でほとんど同じ形に5裂する。

おしべは5本あるが、葯の部分で合着している。この形は湿地帯に咲くサワギキョウと同じです。花期は6月から10月頃まで。



うちの赤ちゃん (78)

田崎千洋ちゃん (H 8.3.21生) 田崎洋・富士子さんの長女 (字瀬知房)

今日の行事

中央公民館

- 5日(日)まで 休館
- 10日(金) シニア英会話教室 (毎週金)
- 12日(日)・19日(日) インドアテニス教室
- 15日(水) 英会話講座
- 18日(土)・19日(日) 新春書初展
- 19日(日) ゆずりは学級
- 21日(火) 婦人学級(生花・革工芸)
- 22日(水) 陶芸教室・英会話講座・青年教室・こども文庫

保育所

- 23日(木) 乳幼児家庭教育学級(保育所)
- 24日(金) 高砂学級
- 25日(土) 少年教室
- 26日(日) 村民スキー教室
- 29日(水) 英会話講座・青年教室・こども文庫
- 30日(木) 家庭教育学級

泉崎二小

- 8日(水) 第三学期始業式 大掃除
- 9日(木) 身体測定(高)
- 10日(金) 身体測定(中)
- 13日(月) 身体測定(低)
- 14日(火) 児童会各種委員会
- 17日(金) 「防災とボランティアの日」に伴う地震避難訓練

泉崎一小

- 20日(月) 泉崎一小新入生保護者説明会
- 21日(火) 郡女大附属高・帝京安積高入試
- 24日(金) スペリングコンテスト
- 27日(月) 公立高校推薦志願者入試
- 29日(水)・31日(金) 第三学期期末テスト

泉崎資料館

- 1日(水)・4日(土) 年始休館
- 5日(日) 研修室学習用室に開放
- 6日(月) 役場仕事始めの式 (研修室)
- 7日(火) 研修室学習用室に開放
- 10日(金) 押し花教室(研修室)
- 15日(水)・2月3日(月) 木野内重三郎 趣味の水彩画展

おいわい
おめでた
おくやみ

結婚おめでとう

三郎・新婦 住 所

熊井 徳孝 泉崎字館

三江子 四十一番地二

出産おめでとう

お子様名 父母名

泉崎字谷地久保五十番地四

保科 僚平 光吉・ゆかり

泉崎字狐山二番地

大竹 祐太 進也・里美

謹んでお悔み

申し上げます。

泉崎字鶴番小屋九番地六

熊井 タネ 八十九才

踏瀬字長峯五十八番地

鈴木 ハルヨ 九十才

関和久字富内一二五番地一

本宮 美久 七十五才

太田川字原山一番地

小松 喜代通 八十九才

<村のうごき>

(12月1日現在)	人口	合計	世帯数
(1月1日現在)	男 3,451人 女 3,450人	男 3,519人 女 3,518人	1,710戸 1,710戸